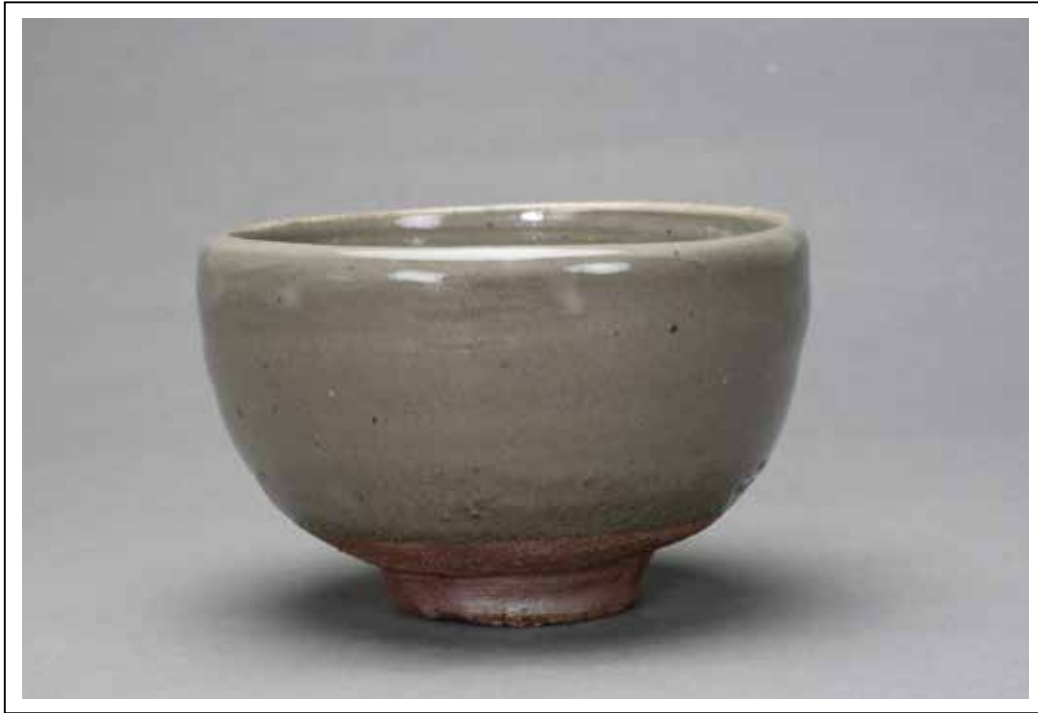


阿づまの光

A Z U M A N O H I K A R I



教主さまお作 灰釉茶盃 「佐渡」
金竜海土+佐渡鉄/佐渡アカモク釉

省みず悔いず悟らぬ心には

まことの道の見ゆることなし

【尊師 出口日出磨】

蝶が来るころ

青森主会長 新堂 耕二

四代教主さまのご本から教わり植えた一株の藤袴フジバカマ。時季が来ると、小さな花をこんもり育て結構な塊となる。そして、決まり事のように、二千キロを旅するという蝶が4、5頭、羽を休めにやっつて来る。健気けんげというか清々しくも逞たくましいようなその様に、若き日の友を思い浮かべてしまふ。時は容赦なく過ぎて、いろいろなことを効率よく忘れはしても、脳裏にペタンと張り付く忘れられない一瞬もある。

ある有名舞台美術家に憧れた私は、熱に浮かされるように上京した。後先考えない無謀。当時は高校を出たての田舎の少年であった。先ず演劇のなんたるかを知ろうと、東京を拠点とする新劇の養成所に入所。そこには都内の高校を卒業した俳優志望のYさんがいた。華奢きんしゃな体と見るだに控え目な未だあどけない少女であった。

芝居の目指す所の違いはあるにしても、同世代の都会の子という遠慮もあり、稽古場での必要な言葉以外を交わす事なく2年が流れていった。Yさんは2年間の養成期間をほぼ皆勤で通し、さらに、目覚ましい成果を見せ、瞬く間に大人の「役者」に変貌した。当然、集大成の卒業公演では主役を張り、劇団からも注目を浴びる。当初24名いた仲間が10名となり、劇団に残る者、他の道を選ぶ者、私のように帰郷する者――。同期生解散。お別れ会。皆が席を立つその時、Yさんが私の正面に座して握手を求めた。芯が強く感情を表さないYさんの目に光るものを見た。私にはそれが強烈な一瞬となった。

帰郷してほどなくYさんが病死したとの知らせを受けた。聞くところによると、余命を告知されていたようだった。2年間ではあるものの同時代を生きたYさん。混沌とした時代のただ中で、ぎりぎり自己を守り過ごした。力尽きたと思えない。戦友だもの。立派だったと拍手を送ろう。

蝶を静かに見ていると、天からのYさんの声が聴こえるような。「誰のためにいまあるの。そのためにどれほど自分とたたかっていたかは、後で教えてね」と。



2月の東光苑月次祭 青松会が祭員奉仕

2月の東光苑月次祭・豊年祈願祭並びに市杵島姫命例大祭は2月9日午前10時30分から、齋主・椎野恭三祭務課長のもと執行され、220人が参拝した。写真真左。

祭員は関東教区青松会員らが、伶人は二絃の会関東支部、大本神諭拝読は渡辺明東京主会長が担当。東光庵では、添釜がかけられ、神奈川主会が担当した。

祭典後、橋本伸作東京宣教センター長があいさつを行った。

なお、1階ロビーでは農事組合法人大本が収穫したチカラ野菜の販売が、直会時には青少年部によるコーヒーバザーが催された。



献饌



玉串捧奠

第43回 企業安全繁栄祈願祭

- 日程** 4月26日(土) 午前10時30分
場所 大本東京本部・東京宣教センター
申込 ご希望の方は申込用紙を送付しますので下記までご連絡ください
 ※(昨年お申し込みいただいた方には、こちらから郵送いたします)
申込先 〒110-0008 台東区池之端 2-1-44 大本東京宣教センター内 東光経友会
 TEL 03-3821-3701 FAX 03-3821-5283
 Mail m-hori@oomoto.or.jp【担当・堀】
 ※玉串は後日郵送か当日持参かを必ず明記してください
玉串料 一企業につき1万円以上(申込書に添えて玉串袋にてお納めください)
お札 ご希望の方には「大本平安彌栄祈願」の水引木札(申込企業名入り)をご下附させていただきます(1体につき、玉串料は別途1万円以上)
締切 4月19日(土)
 ※ご祈願は5月3日(土)までの1週間執り行います。

東光苑オンライン講座

4月25日(金) 19:00～

野の花とともに

～出口聖子・大本四代教主の思い出～

講師：田辺 謙二 (亀岡宣教センター教学研鑽所事務局主事)



天界に帰り20数年が経過した今も、多くの信徒に慕われている大本四代教主・出口聖子。生前の笑顔は、今も多くの人々の脳裏に深く刻まれていることだろう。

四代教主にまつわる逸話、花に向かう姿、花が好きになった背景などお届けしたい。

大本東京本部ホームページをご覧ください！

聖地参拝ツアー ～梅松苑月次祭参拝～

4月6日(土)～4月7日(日)

募集人員 20人まで
 参加費 10,000円

4月6日(土)
 08:30 東光苑 集合
 09:00 東光苑 発
 17:30 梅松苑 着
 19:30 特別講座(予定)

4月7日(日)
 08:30 綾機平・神苑案内
 10:00 梅松苑月次祭 参拝
 直会后添釜入席
 13:30 梅松苑 発
 21:00 東光苑 着



- 参加者が4人未満の場合中止となります。ご了承下さい。
- 参加費は東京⇄綾部の往復交通費、聖地での宿泊並びに食費、研修費を含みます。
- 移動中の食事等は含みません。
- 新幹線でご移動をご希望の方はご相談ください。

申込先 〒110-0008 東京都台東区池之端 2-1-44 大本東京本部
 Tel 03-3821-3701 Fax 03-3821-5283
 Mail k-nishiyama@oomoto.or.jp【担当・西山】
締切 3月22日(土)

4月 東光苑祭典・行事予定

5日(土)～6日(日) (綾部)
 聖地参拝ツアー

13日(日) 午前10時30分
 東光苑春季大祭

19日(土) 午前10時
 大本いろは研修会(新人信徒研修会)

25日(金) 午後7時
 東光苑オンライン講座(配信)
 講師 野の花とともに

26日(土) 午前10時30分
 企業安全繁栄祈願祭(43回)
 講師 田辺 謙二
 (亀岡宣教センター教学研鑽所事務局主事)

29日(祝・火) 午前10時30分
 四代教主毎年祭(24年)